



目指す子ども像 ふるさとを愛し、心豊かでたくましい子ども

東目屋地区コミュニティ・スクール通信

第12号 平成30年3月22日 東目屋小・中学校 文責(佐藤)



小中一貫教育システム

むずかしかったけど おもしろそう

2月26日 中学校授業体験

東目屋、西目屋小学校の6年生が一緒になって中学校の教室で数学と理科の授業体験を行いました。数学は成田(真)先生から「規則のある数の並び」、理科は石井先生から「水の電気分解と燃料電池」について学びました。



初めて見る実験装置



児童の感想

- ・数学は小学校と違ったレベルの高い問題が難しかったけど楽しんで授業を受けることができました。理科は小学校では使わない初めての装置の実験でとてもわくわくしました。
- ・数学の授業ではいろいろな求め方があることがわかりました。理科では薬品など知らない言葉があったけど結果を予想し、実験をやるのが楽しかったです。
- ・中学校の授業はどのようなものなのか、ドキドキしました。でも、小学校の授業をしっかり身につけていれば大丈夫だと思いました。
- ・全体を通してみて、中学校の授業はおもしろそうだと思いました。中学校での勉強や部活が楽しみになりました。

小・中学校卒業式

一歩上へ それぞれの旅立ち



3月13日(火)に中学校、17日(土)は午前東目屋小学校、午後西目屋小学校で卒業式が行われました。中学生は25名、小学生はどちらも11名であり、学舎を巣立ち、それぞれが高校へ中学校へと進学します。式では、態度、合唱、呼びかけなどいずれも立派であり、出席者に感動を与えてくれました。

子どもたちは、やがて目屋地区を支えていく

貴重な宝です。これからも学校、家庭、地域が一緒になって成長を温かく見守っていきましょう。

東目屋小学校卒業式



西目屋小学校卒業式



地域とともにある学校づくり

中学校に絵画寄贈

東京目屋会 田澤 博 氏

田澤
博
氏



3月12日(月)東京目屋会の方が3名来校し、東目屋中学校に絵画を寄贈していただきました。絵画は田澤博さんの作品で「冬の忍野」「八ヶ岳連峰を望む」「秋の奥入瀬」の油絵3点です。

田澤さんは桜庭出身で、昭和31年度東目屋中学校を卒業しました。現在東京都立川市在住です。24歳で上京し、新宿区の精密機械製造会社に勤務しながら、地元民の青年会で中心的存在として活動する一方、得意の絵画の方でも東京美術協会の会員として活躍してきました。協会は現在新日本美術協会と変名しましたが、新日美展に毎年作品を出展しています。

全校生徒へのあいさつでは「私は絵を描くことに打ち込んできた。皆さんも何かに真剣に取り組んでほしい、自分の絵を見て何か感じてくれたらうれしい」と話していました。

寄贈された絵画は校舎西側の階段壁に飾る予定です。

全
員
で
記
念
写
真



東京へ送るよ 雪室りんご

修学旅行のりんごPR活動で配る雪室りんごを取り出しました。最初に農園委員の生徒と2年生生徒で雪の中から12箱のりんごを掘り起こし、次にその場で、PTA農園指導部の竹内さん、笹谷さん、吉谷さん、OBの北川さんで東京へ送る4箱分を選果しました。

お忙しい中、協力していただきありがとうございます。このふるさと「目屋」の思いの詰まった雪室りんごを東京浅草でPRしてきます。



中学校PTA農園指導部 & 農園指導部OB
3月20日(火)

春の訪れ 大人の力の結集

東目屋小学校環境整備作業 3月4日

東目屋小学校の春は、ある日突然近づいて来ました。ある日とは…。3月4日

(日曜日)。この日は、PTAが中心となった環境整備作業がありました。多数のお父様お母様、ジョーカーズの関係者の皆様が協力してくださいました。春の日差しが校舎に入り込むようガラスを磨いていただいたお母様方。スコップを持参して雪山を崩していただいたお父様方。除雪機を使って雪を片付けてくださったジョーカーズの方々、トラックで大量の雪を何度も運んでくださったお父様方。ショベルカーを操作して、一気に雪を片付けてくださったお父様。さらに、大きな大きな重機を巧みに操り、みるみる雪を片付けてくださった地域の方々。特に、国吉にお住まいの田沢圭一さんには長年にわたって除雪作業を手伝っていただき感謝申し上げます。

たくさんの方々の思いが重なり、3月4日午後6時には作業終了となりました。卒業式のために時間と労力を提供していただいた全ての皆様、本当にありがとうございました。

